

## 血清HDL-コレステロール濃度 (図表42)

### 全死亡

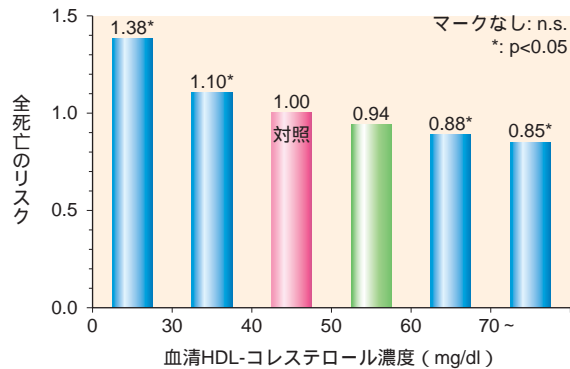


表 透析前血清HDL-コレステロール濃度のリスク (全死亡)

血清HDL-コレステロール濃度 (mg/dl)		ハザード比	(95%信頼区間)	p 値
<	30	1.378	(1.278 ~ 1.485)	<.0001
30	< 40	1.101	(1.033 ~ 1.173)	0.0030
40	< 50	1.000	( 対照 )	対照
50	< 60	0.943	(0.874 ~ 1.017)	0.1282
60	< 70	0.883	(0.798 ~ 0.976)	0.0151
70	<	0.851	(0.758 ~ 0.954)	0.0057

血清HDL-コレステロール濃度が高ければ高いほど死亡のリスクは低くなっています。透析患者においても、非透析患者と同様に血清HDL-コレステロール濃度を高く保ったほうが良いことを示しています。

### 心不全死

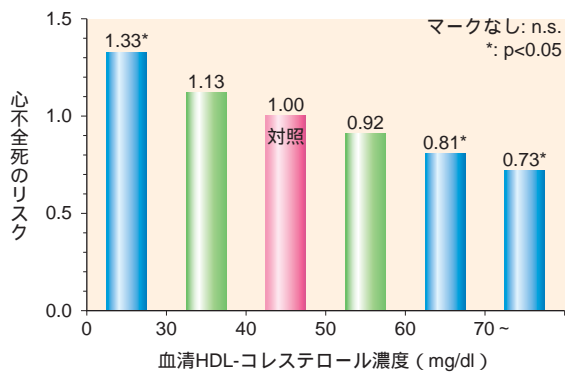


表 透析前血清HDL-コレステロール濃度のリスク (心不全死)

血清HDL-コレステロール濃度 (mg/dl)		ハザード比	(95%信頼区間)	p 値
<	30	1.330	(1.144 ~ 1.546)	0.0002
30	< 40	1.128	(0.996 ~ 1.279)	0.0584
40	< 50	1.000	( 対照 )	対照
50	< 60	0.919	(0.791 ~ 1.068)	0.2724
60	< 70	0.810	(0.659 ~ 0.996)	0.0458
70	<	0.727	(0.570 ~ 0.927)	0.0102

全死亡と同様に、血清HDL-コレステロール濃度が高いほど心不全死のリスクは低下していました。

### 心筋梗塞の発症

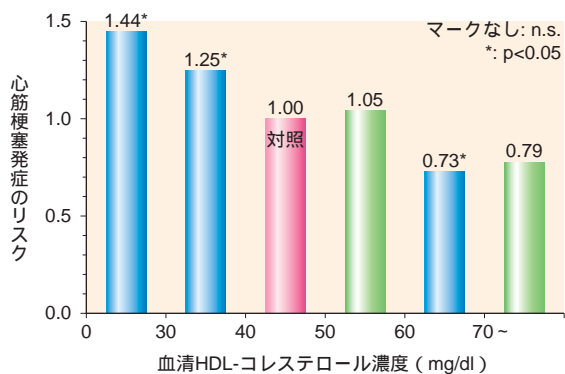


表 透析前血清HDL-コレステロール濃度のリスク (心筋梗塞の発症)

血清HDL-コレステロール濃度 (mg/dl)		ハザード比	(95%信頼区間)	p 値
<	30	1.444	(1.223 ~ 1.705)	<.0001
30	< 40	1.246	(1.084 ~ 1.431)	0.0019
40	< 50	1.000	( 対照 )	対照
50	< 60	1.047	(0.887 ~ 1.235)	0.5878
60	< 70	0.734	(0.576 ~ 0.935)	0.0122
70	<	0.788	(0.609 ~ 1.020)	0.0704

血清HDL-コレステロール濃度が高いほど心筋梗塞発症のリスクも低下することを示す結果です。

この結果は、透析患者においても血清HDL-コレステロール濃度を高く保つことが冠動脈イベントの予防に有効であることを示していると考えられます。

## 脳梗塞の発症

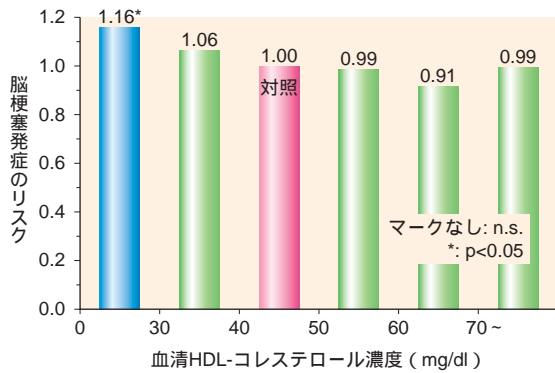


表 透析前血清HDL-コレステロール濃度のリスク（脳梗塞の発症）

血清HDL-コレステロール濃度					
(mg/dl)		ハザード比	(95%信頼区間)	p 値	
< 30		1.158	(1.018 ~ 1.317)	0.0251	
30 <	40	1.064	(0.960 ~ 1.180)	0.2337	
40 <	50	1.000	( 対照 )	対照	
50 <	60	0.987	(0.876 ~ 1.112)	0.8320	
60 <	70	0.914	(0.782 ~ 1.069)	0.2614	
70 <		0.991	(0.840 ~ 1.169)	0.9125	

血清HDL-コレステロール濃度が30mg/dl 未満とかなり低い患者で脳梗塞発症リスクの有意な増大を認めましたが、その関係性は心筋梗塞発症で認められたほど明らかではありません。

## 脳出血の発症

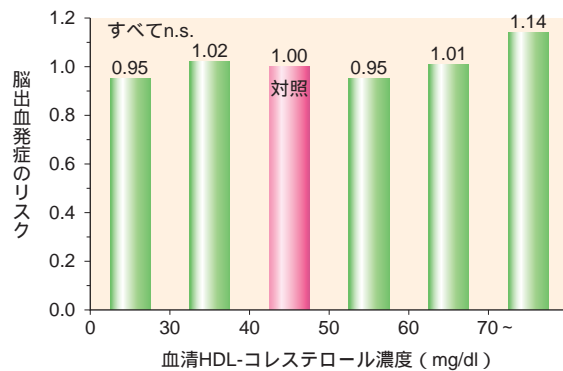


表 透析前血清HDL-コレステロール濃度のリスク（脳出血の発症）

血清HDL-コレステロール濃度					
(mg/dl)		ハザード比	(95%信頼区間)	p 値	
< 30		0.949	(0.772 ~ 1.166)	0.6204	
30 <	40	1.019	(0.872 ~ 1.191)	0.8147	
40 <	50	1.000	( 対照 )	対照	
50 <	60	0.949	(0.792 ~ 1.137)	0.5676	
60 <	70	1.009	(0.808 ~ 1.261)	0.9349	
70 <		1.136	(0.903 ~ 1.429)	0.2772	

脳出血発症と血清HDL-コレステロール濃度の間には有意な関係はありませんでした。